

平成12年度川西市介護保険事業概要（目次）

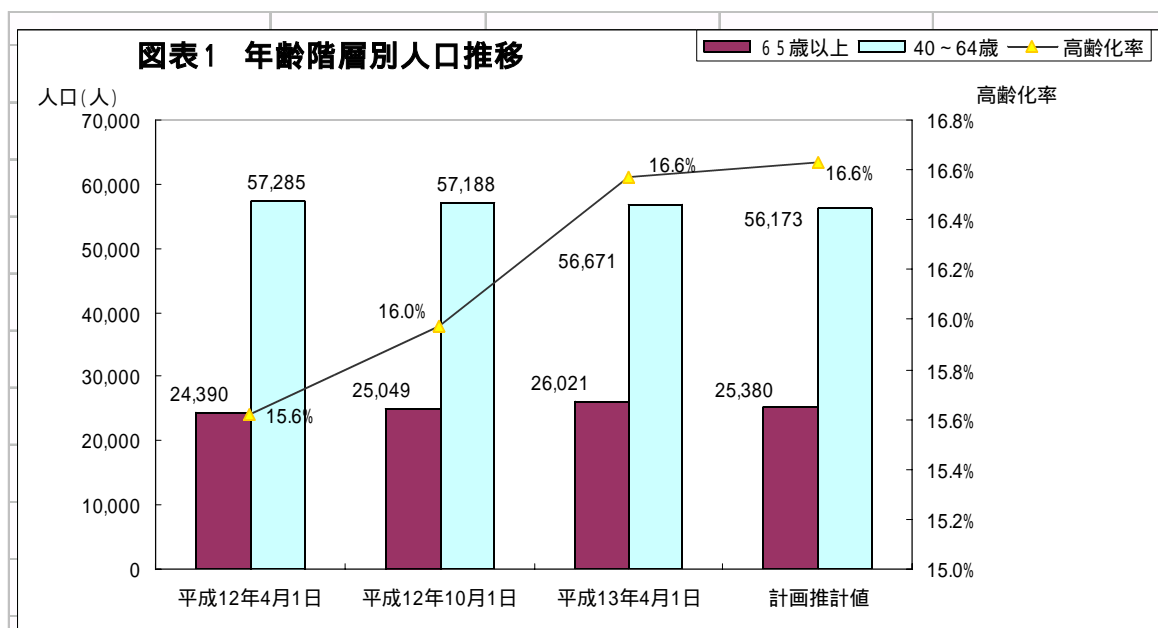
高齢者人口の推移		ページ
1	人口	1
2	地域別人口	2
要介護・要支援認定		
1	要介護・要支援認定者	3
	(1) 月別現認定者数	3
2	認定	4
	(1) 認定審査結果	4
	(2) 認定調査	5
介護保険サービス		
1	利用者の概況	6
	【利用者全体の傾向】	
	(1) 利用者数	6
	(2) 利用者の要介護度	6
	(3) 性別	7
	(4) 年齢階層別	7
	【居宅・施設別利用者の傾向】	
	(5) 利用者数	8
	(6) 要介護度	9
2	保険給付費	11
	【全体の概況】	
	(1) 給付費の推移（審査・支払月ベース）	11
3	介護保険事業計画との比較・平成11年度実績との比較	12
	(1) 介護保険事業計画との比較	12
	(2) 平成11年度実績との比較	14
保険料		
1	保険料	15
決算		
1	介護保険事業特別会計	16

高齢者人口の推移

1 人口

本市の高齢者人口は、平成13年4月1日現在 26,021人、高齢化率は16.6%で、1年間に1,631人増加し、高齢化率も1ポイント上昇しました。(H12.10.1国勢調査による国の高齢化率は17.3%)

年齢階層別の人口推移は図表1のとおりです。



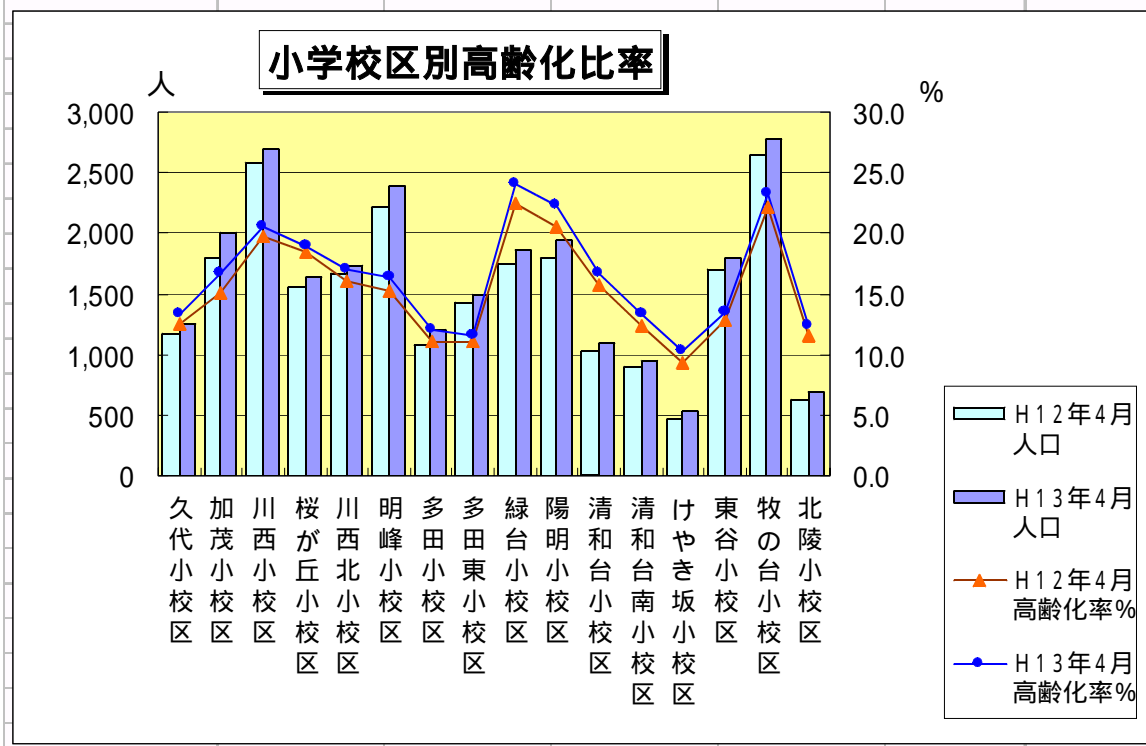
年齢段階等	平成12年4月1日	平成12年10月1日	平成13年4月1日	平成12年10月1日
	(実績)	(実績)	(実績)	(事業計画推計値)
0～39歳	74,464人	74,591人	74,319人	71,077人
40～64歳(2号)	57,285人	57,188人	56,671人	56,173人
65～74歳(前期高齢者)	15,768人	16,155人	16,693人	16,359人
75歳～(後期高齢者)	8,622人	8,894人	9,328人	9,021人
1号合計	24,390人	25,049人	26,021人	25,380人
総人口	156,139人	156,828人	157,011人	152,630人
40歳以上	81,675人	82,237人	82,692人	81,553人
高齢化率	15.6%	16.0%	16.6%	16.6%

2 地域別人口（図表2）

小学校区別の高齢化率をみると、平成12年では20%を超えているのは、緑台小校区、牧の台小校区、陽明小校区の3地区でしたが、平成13年4月では川西小学校区も20%を超え、4地区に増加しています。また、けやき坂小学校区も10%台となり、市内で1桁台の校区はなくなり、高齢化は着実に進んでいます。

図表2 地区別高齢者人口等の推移

地区名	H12年4月		H13年4月	
	人口	高齢化率%	人口	高齢化率%
久代小校区	1,173	12.5	1,244	13.3
加茂小校区	1,793	15.1	2,008	16.7
川西小校区	2,576	19.8	2,689	20.6
桜が丘小校区	1,560	18.5	1,632	18.9
川西北小校区	1,666	16.0	1,735	17.0
明峰小校区	2,209	15.2	2,392	16.3
多田小校区	1,073	11.1	1,197	12.1
多田東小校区	1,422	11.1	1,497	11.5
緑台小校区	1,752	22.5	1,868	24.1
陽明小校区	1,803	20.5	1,940	22.3
清和台小校区	1,028	15.8	1,094	16.7
清和台南小校区	895	12.3	954	13.3
けやき坂小校区	470	9.3	522	10.2
東谷小校区	1,703	12.8	1,791	13.4
牧の台小校区	2,647	22.2	2,776	23.3
北陵小校区	620	11.6	682	12.3
市全体	24,390	15.6	26,021	16.6



要介護・要支援認定

1 要介護・要支援認定者

【要介護・要支援認定者の概況】

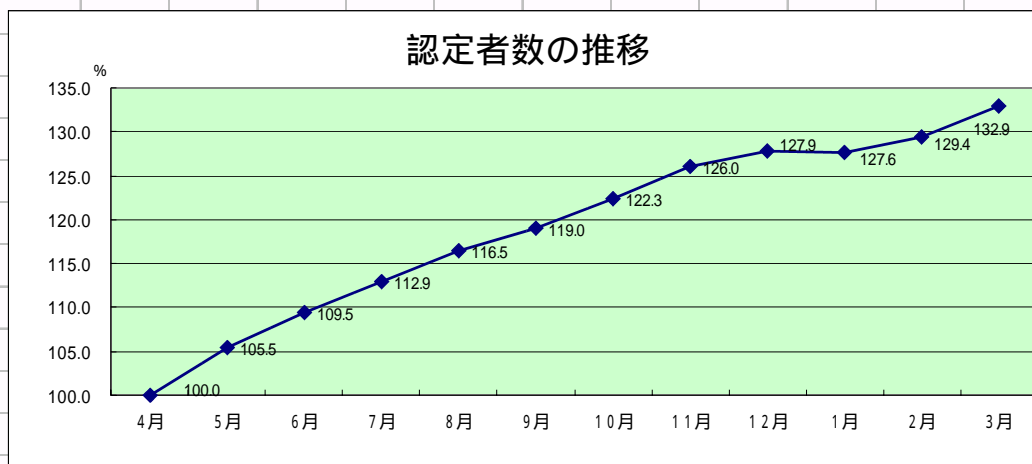
(1) 月別現認定者数(図表3)

介護保険制度施行時点で要介護(要支援)認定者数は2,096人だったものが、3月末では2,785人となり、33%増加しています。

1年間の高齢者人口の増加率6.7%と比較すると認定者数は高い伸びとなっています。

図表3 要介護(要支援)認定者数月別推移(平成12年度)

(単位:人、%)												
	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率
要支援	210	10.0	235	10.6	245	10.7	255	10.8	266	10.9	264	10.6
要介護1	603	28.8	640	28.9	673	29.3	700	29.6	726	29.7	750	30.1
要介護2	362	17.3	384	17.4	409	17.8	412	17.4	436	17.9	450	18.0
要介護3	296	14.1	310	14.0	319	13.9	330	13.9	333	13.6	353	14.2
要介護4	359	17.1	378	17.1	382	16.6	389	16.4	398	16.3	395	15.8
要介護5	266	12.7	264	11.9	267	11.6	280	11.8	283	11.6	282	11.3
認定者数合計	2,096	100.0	2,211	100.0	2,295	100.0	2,366	100.0	2,442	100.0	2,494	100.0
比率 %		100.0		105.5		109.5		112.9		116.5		119.0
	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率
要支援	267	10.4	274	10.4	264	9.9	259	9.7	249	9.2	254	9.1
要介護1	784	30.6	830	31.4	862	32.2	876	32.8	888	32.7	916	32.9
要介護2	469	18.3	482	18.3	482	18.0	489	18.3	510	18.8	533	19.1
要介護3	356	13.9	356	13.5	370	13.8	368	13.8	376	13.9	389	14.0
要介護4	405	15.8	401	15.2	400	14.9	385	14.4	388	14.3	386	13.9
要介護5	283	11.0	298	11.3	302	11.3	297	11.1	301	11.1	307	11.0
認定者数合計	2,564	100.0	2,641	100.0	2,680	100.0	2,674	100.0	2,712	100.0	2,785	100.0
比率 %		122.3		126.0		127.9		127.6		129.4		132.9



2 認定

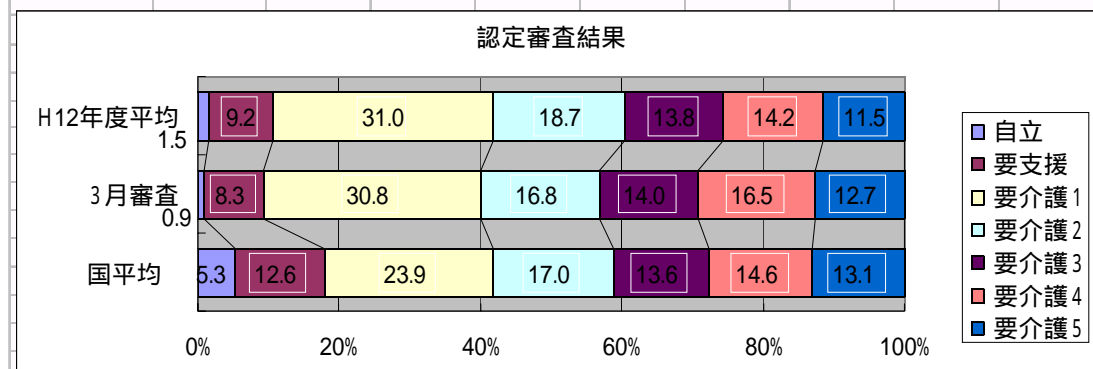
【要介護・要支援認定の概況】

(1) 認定審査結果(図表4)

認定件数の総数は 4,276 件で、月平均 356 件です。介護度別にみると要介護 1 が 31%で、以下要介護 2、要介護 4、要介護 3、要介護 5、要支援の順となっています。全国平均と比較すると要介護 1 が、7.1 ポイント高くなっているほかは、ほぼ同程度になっています。

		図表4 要介護認定実施状況(月別構成比率)							
		(H12年度)							
		(単位:件、%)							
		自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	認定件数	6	17	48	27	18	21	17	154
	構成比率	3.9	11.0	31.2	17.5	11.7	13.6	11.1	100.0
5月	認定件数	17	25	53	25	19	26	11	176
	構成比率	9.7	14.2	30.1	14.2	10.8	14.8	6.3	100.0
6月	認定件数	7	20	66	45	29	25	19	211
	構成比率	3.3	9.5	31.3	21.3	13.8	11.8	9.0	100.0
7月	認定件数	5	30	69	47	36	40	32	259
	構成比率	1.9	11.6	26.6	18.2	13.9	15.4	12.4	100.0
8月	認定件数	6	28	76	58	32	28	21	249
	構成比率	2.4	11.3	30.5	23.3	12.9	11.2	8.4	100.0
9月	認定件数	3	22	95	44	39	32	38	273
	構成比率	1.1	8.1	34.8	16.1	14.3	11.7	13.9	100.0
10月	認定件数	6	37	131	79	59	69	55	436
	構成比率	1.4	8.5	30.1	18.1	13.5	15.8	12.6	100.0
11月	認定件数	0	51	176	73	67	62	51	480
	構成比率	0.0	10.6	36.7	15.2	14.0	12.9	10.6	100.0
12月	認定件数	0	42	150	108	65	58	56	479
	構成比率	0.0	8.8	31.3	22.5	13.6	12.1	11.7	100.0
1月	認定件数	5	31	123	112	75	76	57	479
	構成比率	1.0	6.5	25.7	23.4	15.6	15.9	11.9	100.0
2月	認定件数	2	38	144	76	64	65	54	443
	構成比率	0.4	8.6	32.5	17.2	14.4	14.7	12.2	100.0
3月	認定件数	6	53	196	107	89	105	81	637
	構成比率	0.9	8.3	30.8	16.8	14.0	16.5	12.7	100.0
合計	認定件数	63	394	1327	801	592	607	492	4,276
H12年度平均	構成比率	1.5	9.2	31.0	18.7	13.8	14.2	11.5	100.0
国平均		5.3	12.6	23.9	17.0	13.6	14.6	13.1	100.0
H11年度平均		4.4	9.7	26.7	16.3	13.6	16.5	12.8	100.0
計画推計値		11.3	19.7	32.3	15.1	10.7	6.5	4.4	100.0

国平均は4～6月分の集計値 端数処理のため合計数と一致しない



(2) 認定調査

要介護認定に係る訪問調査については、在宅調査は主に市内事業者に委託し、施設入所者はその施設に委託を基本として実施しています。

認定調査件数				
				(単位：件)
	在宅調査	施設調査	計	
委託	3,635	927	4,562	
川西市	31	0	31	
計	3,666	927	4,593	
	新規	更新	変更	計
委託	1,344	3,094	124	4,562
川西市	13	15	3	31
計	1,357	3,109	127	4,593

介護保険サービス

1 利用者の概況

【利用者全体の傾向】

(1) 利用者数 (図表5)

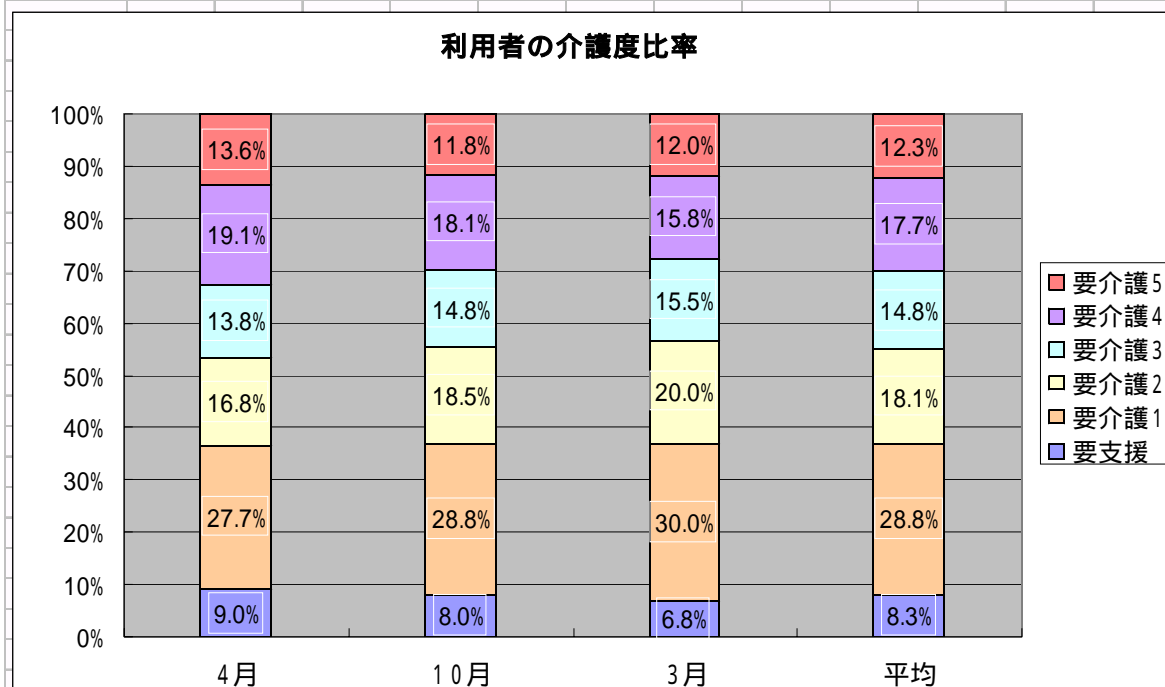
介護保険サービスの利用者は、制度開始時の平成12年4月の1,497人から平成13年3月の2,058人へと37.5%増加しています。

(2) 利用者の要介護度 (図表5)

要介護度の構成比率をみると、平成12年4月時点に比べ、平成13年3月では、最も増加しているのが要介護2で16.8%から20%と3.2ポイント、次いで要介護1が2.3ポイント上昇するなど要介護1、2、3の中軽度層が増加しています。

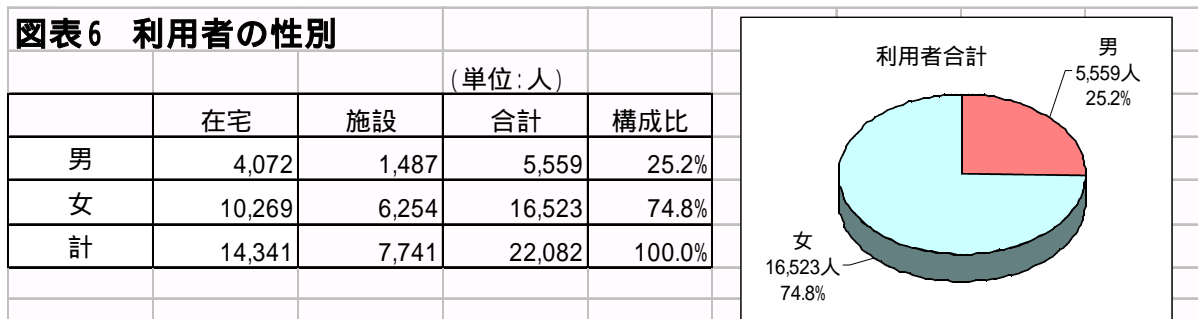
	(単位:人)											
要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援	135	141	157	161	164	161	153	167	156	147	144	139
要介護1	414	452	488	479	502	505	549	566	596	600	596	617
要介護2	252	284	297	292	313	328	353	366	353	367	395	412
要介護3	206	243	253	260	267	270	283	283	295	289	314	318
要介護4	286	318	338	319	319	331	346	345	328	313	340	325
要介護5	204	214	217	212	224	221	225	246	239	237	236	247
合計	1,497	1,652	1,750	1,723	1,789	1,816	1,909	1,973	1,967	1,953	2,025	2,058

利用者数:各審査月ごとのレセプト数に基づき算出(給付管理票を伴わないサービスや償還払いのみ
の利用者は、含まない。)



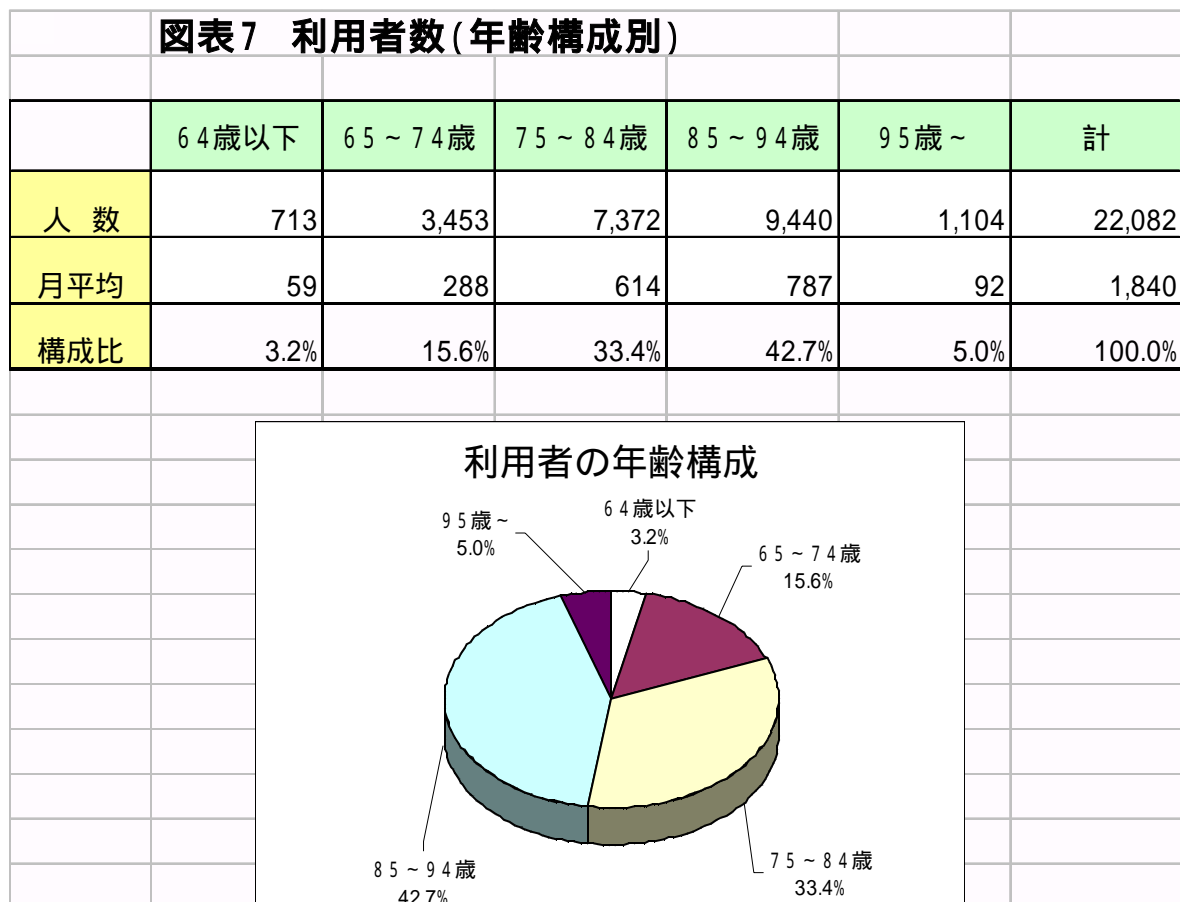
(3) 性別 (図表6)

利用者の、男女の比率は1対3と女性の利用者が男性の3倍となっています。



(4) 年齢階層別 (図表7)

年齢階層別をみると、75歳以上の後期高齢者の比率が81.1%を占め、中でも85～94歳が42.7%と最も多くなっています。



【居宅・施設別利用者の傾向】

(5) 利用者数 (図表8)

居宅サービスの利用者は、制度開始時の平成12年4月の963人から平成13年3月の1,338人と1.4倍に増加しています。

施設サービスの利用者は、平成12年4月の534人から平成13年3月の720人と1.35倍に増加しています。

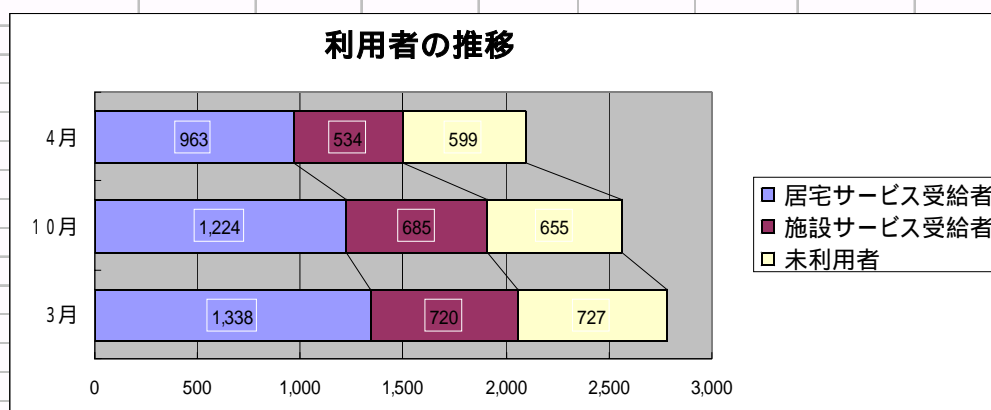
居宅サービスの利用者がほぼ安定した上昇をしているのに対し、施設サービスは5月に一挙に増加しその後増減が波状に生じていますが、これはハピネス川西が5月にオープンしたことに加え、制度導入直後で、各施設の請求事務が混乱していた点などが影響しているものと考えられます。

	4月	比率	5月	比率	6月	比率	7月	比率
第1号被保険者	24,553	-	24,653	0.4	24,709	0.2	24,828	0.5
要介護認定者	2,096	-	2,211	5.5	2,295	3.8	2,366	3.1
居宅サービス受給者	963	45.9	1,032	46.7	1,102	48.0	1,099	46.4
施設サービス受給者	534	25.5	620	28.0	648	28.2	624	26.4
未利用者	599	28.6	559	25.3	545	23.7	643	27.2

	8月	比率	9月	比率	10月	比率	11月	比率
第1号被保険者	24,961	0.5	25,065	0.4	25,232	0.7	25,396	0.6
要介護認定者	2,442	3.2	2,494	2.1	2,564	2.8	2,641	3.0
居宅サービス受給者	1,155	47.3	1,165	46.7	1,224	47.7	1,273	48.2
施設サービス受給者	634	26.0	651	26.1	685	26.7	700	26.5
未利用者	653	26.7	678	27.2	655	25.5	668	25.3

	12月	比率	1月	比率	2月	比率	3月	比率
第1号被保険者	25,532	0.5	25,707	0.7	25,857	0.6	26,035	0.7
要介護認定者	2,680	1.5	2,674	-0.2	2,712	1.4	2,785	2.7
居宅サービス受給者	1,304	48.7	1,276	47.7	1,279	47.2	1,338	48.0
施設サービス受給者	663	24.7	677	25.3	746	27.5	720	25.9
未利用者	713	26.6	721	27.0	687	25.3	727	26.1

(注) 第1号被保険者、要介護認定者(第2号被保険者を含む):各月末現在人数
 ・比率(第1号被保険者数、要介護認定者数):前月比較増加比率
 ・比率(居宅、施設サービス利用者、未利用者):要介護認定者に占める割合
 ・居宅サービス受給者:給付管理票の提出情報によるため、給付管理票を作成しない利用者(短期入所振替利用・住宅改修・福祉用具購入のみの利用者等)は含まれていません。
 ・施設サービス受給者:各審査月(通常は利用月の翌月)ごとのレセプト数に基づき算出しているため、各月利用者=各月受給者ではない。

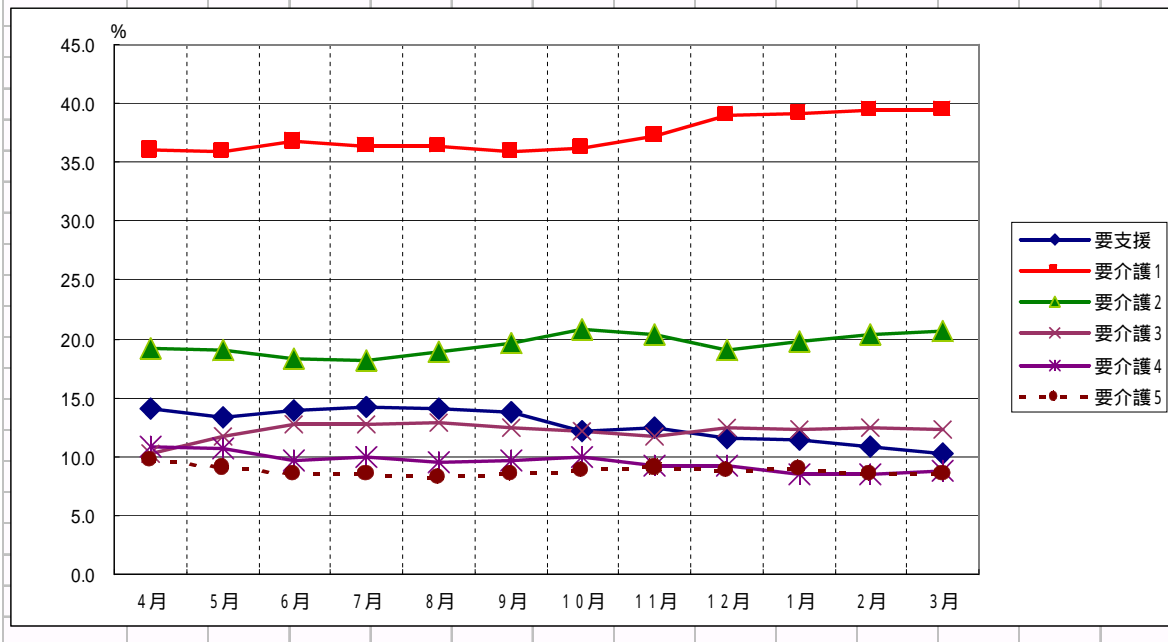


(6) 要介護度

居宅サービス利用者の要介護度の構成比率では、平成12年4月時点に比べ、平成13年3月では、要支援の比率が3.7ポイント減少し、要介護1が3.4ポイント、要介護3が2.1ポイントそれぞれ上昇しています。また、要支援から要介護2と要介護3から要介護5を区分してみると、軽度の比率が69.3%から70.4%に約1ポイント増加しています。(図表9)

図表9 要介護度構成比率の推移(居宅)

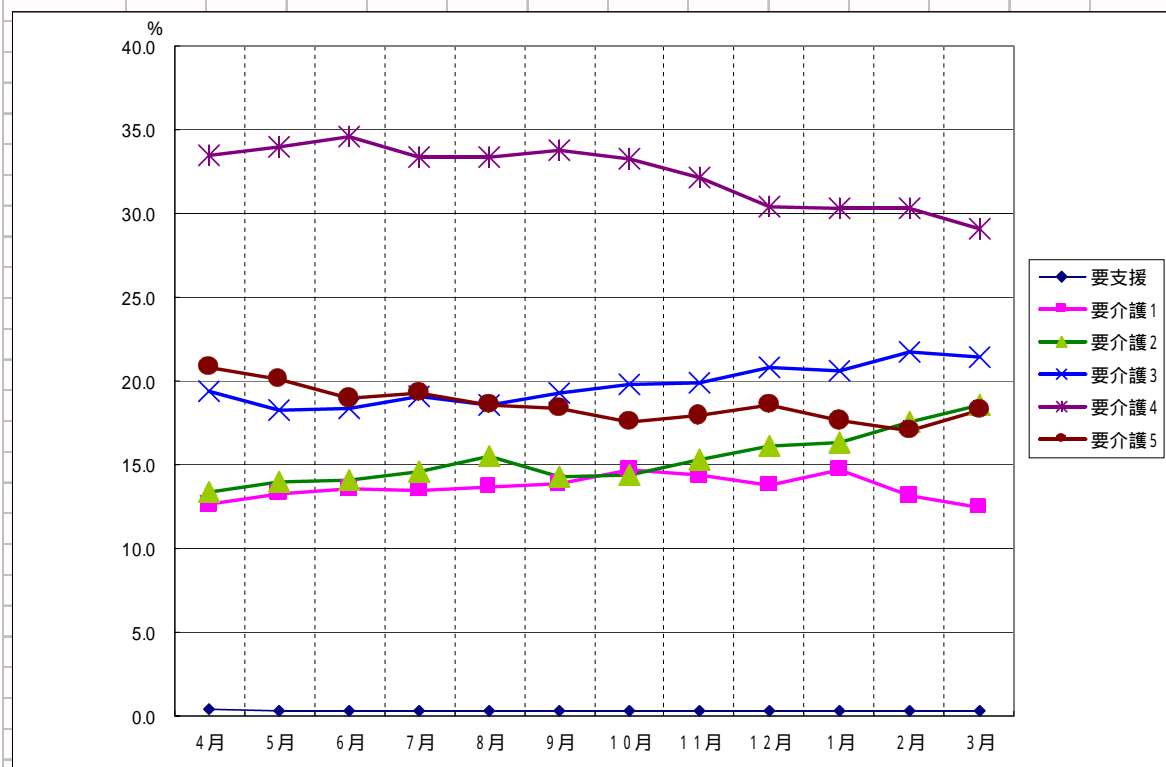
													(単位: %)	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
要支援	14.0	13.4	13.9	14.2	14.0	13.8	12.2	12.4	11.6	11.4	10.8	10.3	12.6	
要介護1	36.0	35.9	36.8	36.3	36.3	35.9	36.1	37.2	39.0	39.1	39.4	39.4	37.4	
要介護2	19.3	19.1	18.4	18.2	19.0	19.7	20.9	20.4	19.0	19.7	20.4	20.7	19.6	
要介護3	10.3	11.8	12.7	12.8	12.9	12.5	12.1	11.7	12.4	12.3	12.4	12.4	12.2	
要介護4	10.8	10.7	9.7	10.0	9.6	9.6	9.9	9.2	9.2	8.4	8.5	8.8	9.5	
要介護5	9.6	9.1	8.6	8.5	8.3	8.5	8.7	9.1	8.8	9.0	8.5	8.5	8.7	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	



施設サービス利用者の要介護度の構成比率は、平成12年4月時点に比べ、平成13年3月では、要介護4の比率が4.5ポイント減少し、要介護2が5.2ポイント上昇して、軽度区分の比率が4.9ポイント増加しています。(図表10)

図表10 要介護度構成比率の推移(施設)

													(単位:%)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要支援	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
要介護1	12.7	13.3	13.6	13.4	13.7	13.9	14.7	14.4	13.7	14.7	13.1	12.5	13.7
要介護2	13.4	14.0	14.1	14.6	15.6	14.3	14.4	15.3	16.1	16.3	17.6	18.6	15.4
要介護3	19.3	18.3	18.4	19.1	18.6	19.3	19.8	19.9	20.8	20.6	21.8	21.4	19.8
要介護4	33.5	34.0	34.6	33.3	33.3	33.8	33.3	32.1	30.4	30.3	30.3	29.0	32.2
要介護5	20.8	20.1	19.0	19.3	18.6	18.4	17.5	18.0	18.6	17.7	17.0	18.3	18.5
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



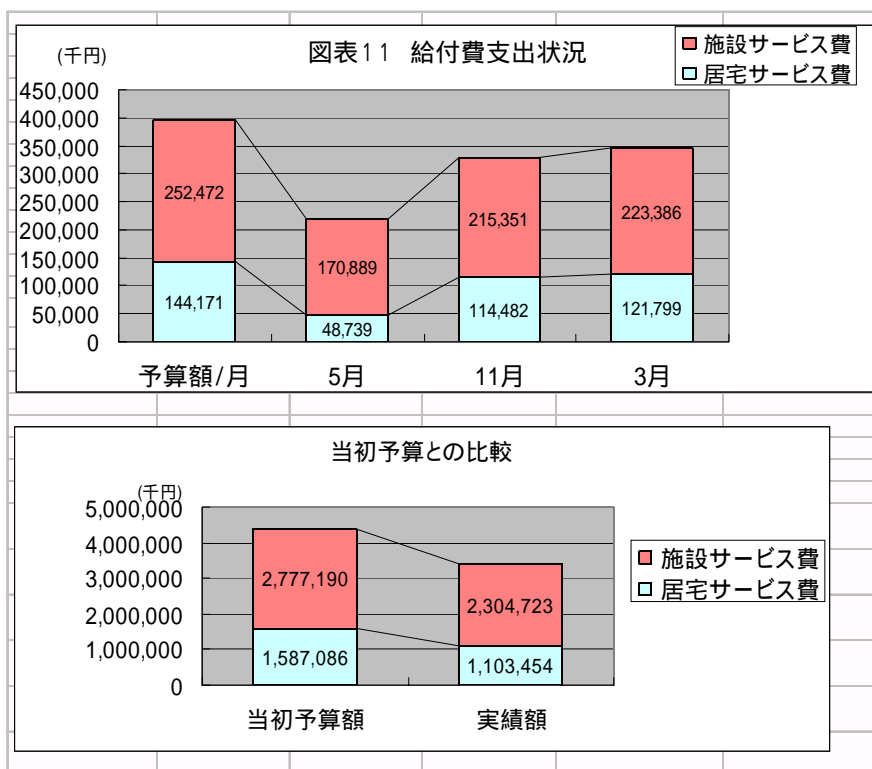
2 保険給付費

【全体の概況】

(1) 給付費の推移(審査・支払月ベース)(図表11)

平成12年度の保険給付については、居宅給付費が11億円、施設給付費が23億円の合計34億円となりましたが、事業計画見込みの78%にとどまっています。施設サービス費では、ハピネス川西、湯々館の開設がそれぞれ5月、10月となったことから60%台の給付率であったが、80%台に上昇しています。

	(単位:円)									
	居宅サービス費	予算執行率	施設サービス費	予算執行率	高額サービス費	予算執行率	審査費等	予算執行率	合計	予算執行率
5月審査分	48,738,884	33.8%	170,889,148	67.7%	61,996	2.4%	252,341	23.9%	219,942,370	54.9%
6月審査分	79,157,213	54.9%	198,668,891	78.7%	397,722	15.7%	345,127	32.7%	278,568,954	69.6%
7月審査分	94,206,230	65.3%	199,753,198	79.1%	51,789	2.0%	378,313	35.9%	294,389,531	73.5%
8月審査分	103,030,720	71.4%	210,769,930	83.5%	134,226	5.3%	458,503	43.5%	314,393,381	78.5%
9月審査分	102,981,484	71.4%	212,137,933	84.0%	895,105	35.4%	415,712	39.4%	316,430,236	79.0%
10月審査分	101,907,828	70.6%	212,362,197	84.1%	987,134	39.0%	446,469	42.3%	315,703,630	78.9%
11月審査分	114,482,027	79.3%	215,351,098	85.3%	1,374,160	54.3%	442,770	42.0%	331,650,057	82.8%
12月審査分	111,732,275	77.4%	220,750,104	87.4%	1,781,493	70.4%	479,245	45.4%	334,743,119	83.6%
1月審査分	117,093,849	81.2%	219,164,435	86.8%	1,161,500	45.9%	482,501	45.7%	337,902,287	84.4%
2月審査分	108,324,367	75.1%	221,490,358	87.7%	1,188,134	46.9%	508,998	48.3%	331,511,859	82.8%
3月審査分	121,799,344	84.4%	223,385,838	88.5%	13,332,338	526.6%	496,275	47.0%	359,013,802	89.7%
12年度合計	1,103,454,221	69.5%	2,304,723,130	83.0%	21,365,597	76.7%	4,706,254	40.6%	3,434,249,227	78.0%
予算額	1,587,086,000		2,777,190,000		27,847,000		11,603,000		4,403,726,000	



3 介護保険事業計画との比較・平成 11 年度実績との比較

(1) 介護保険事業計画との比較(図表 12)

居宅サービスの平成 12 年度の利用実績で主なものの計画値に対する進捗率をみると、通所サービスでは 77.4 %となっているものの、訪問介護の回数比較で 50 %、短期入所サービスで 57.3 %と半分程度にとどまっています。

これを 3 月利用分で進捗率をみると、通所サービスは 91.3 %に、訪問介護の回数比較では 64.9 %、時間換算では 91.2 %となって計画量に接近してきていますが、短期入所サービスでは 69.0 %とやや伸び悩んでいます。

訪問入浴介護、訪問リハビリや住宅改修については、計画量を大きく上回る利用実績となっていますが、これは計画の算定上低く見込んだことに起因しています。

施設サービスでは、一月平均利用人数は介護療養型医療施設では 99.7 %とほぼ計画値どおりとなっていますが、介護老人保健施設では 73.7 %、介護老人福祉施設は 78 %となっています。

3 月利用人数では、介護老人福祉施設 93.5 %、介護療養型医療施設 94.4 %で、ほぼ見込み量まで増加していますが、介護老人保健施設は 81.5 %と見込みより低調な推移となっています。これは、介護老人保健施設の入所については他の 2 施設と異なり、施設サービスの趣旨から長期入所を前提として入所できないことが理由と考えられます。

図表 1 2 介護保険事業計画と実績の比較表

[居宅サービス]

	平成12年度実績			平成12年度計画値 C	対計画比 A÷C×100	対H13.3 実績比 B÷C×100
	年間利用 実績の計	単位換算 A	H13.3実績 B			
訪問介護	95,844 回	1,838 回/週	2,382 回/週	3,673 回/週	50.0 %	64.9 %
訪問入浴介護	1,760 回	33 回/週	48 回/週	6 回/週	550.0 %	800.0 %
訪問看護	9,537 回	183 回/週	221 回/週	331 回/週	53.5 %	66.8 %
訪問リハビリテーション	2,285 回	44 回/週	51 回/週	12 回/週	366.7 %	425.0 %
通所介護	36,753 回	705 回/週	832 回/週			
通所リハビリテーション	17,657 回	339 回/週	399 回/週			
通所サービス計	54,410 回	1,044 回/週	1,231 回/週	1,349 回/週	77.4 %	91.3 %
短期入所生活介護	6,765 日	483 週/6月	600 週/6月			
短期入所療養介護	5,146 日	368 週/6月	379 週/6月			
短期入所サービス計	15,616 日	1,115週/6月	1,343 週/6月	1,945週/6月	57.3 %	69.0 %
居宅療養管理指導	1,187 人	99 人	115 人	261 人	37.9 %	44.1 %
痴呆対応型共同生活介護	30 人	3 人	4 人	6 人	50.0 %	66.7 %
特定施設入所者生活介護	157 人	13 人	18 人	0 人	- %	- %
福祉用具貸与	2,689 人	224 人	463 人	173 人	129.5 %	258.7 %
福祉用具購入費	320 件	320 件/年	348 件/年	- 件/年	- %	- %
住宅改修費	244 件	244 件/年	456 件/年	- 件/年	- %	- %

[施設サービス]

	H 12 平均 利用者数 A	H13.3実績 B	H 12 計画値 C	対計画比 A÷C×100	対H13,3 実績比 B÷C×100
介護老人福祉施設	2 6 3 . 7 人	3 1 6 人	3 3 8 人	7 8 . 0 %	9 3 . 5 %
介護老人保健施設	1 7 1 . 8 人	1 9 0 人	2 3 3 人	7 3 . 7 %	8 1 . 5 %
介護療養型医療施設	2 1 2 . 4 人	2 0 1 人	2 1 3 人	9 9 . 7 %	9 4 . 4 %

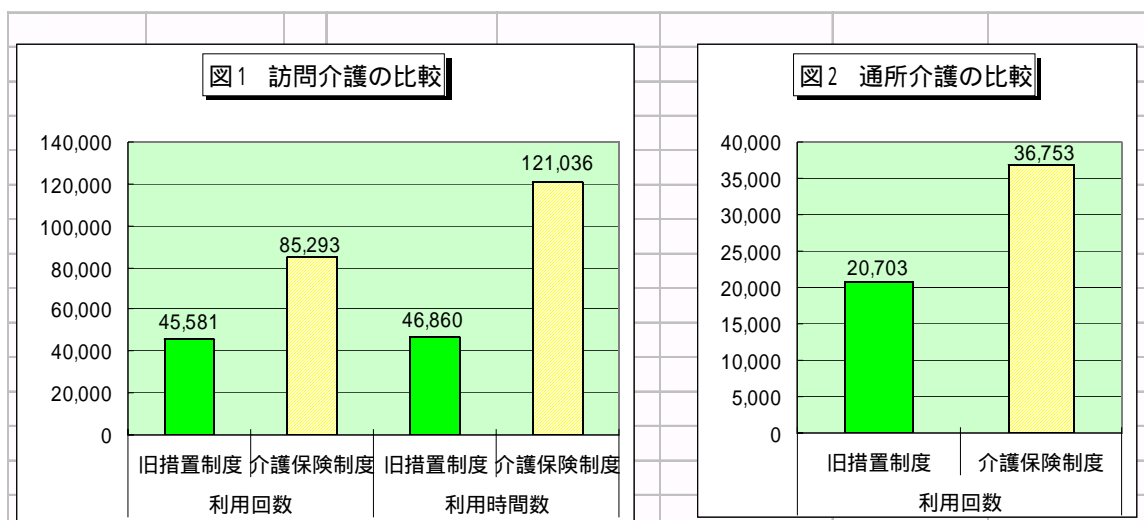
(2) 平成 11 年度実績との比較 (図表 13)

措置制度におけるホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイの在宅サービスと特別養護老人ホームの施設サービスについて平成 11 年度実績と介護保険制度に移行した平成 12 年度の給付実績を比較すると、ホームヘルプサービスでは、回数比較で 187 %、時間数比較で 258 %と大幅に増加しています。デイサービスについても 177 %と増加しているが、ショートステイについては 9 %の伸びにとどまり、大きな差が見られます。

特別養護老人ホームの入所者数では 175 %と増加し、3月の利用では 212 %と2倍を超えています。これは、平成 12 年度にハピネス川西、湯々館がオープンし、施設整備が進んだことがあげられます。

【在宅サービス】									
	旧措置制度 (H11年度)		介護保険制度 (H12年度)		比 較				
	利用回(日)数	利用時間数	利用回(日)数	利用時間数	利用回(日)数	H12 / H11	利用時間数	H12 / H11	
訪問介護 (ホームヘルプサービス)	45,581	46,860	85,293	121,036	39,712	187.1%	74,176	258.3%	
通所介護 (デイサービス)	20,703		36,753		16,050	177.5%			
短期入所生活介護 (ショートステイ)	8,147		8,869		722	108.9%			
【施設サービス】									
	旧措置制度 (H11年度)		介護保険制度 (H12年度)		比 較				
	利用延人数	3月利用人数	利用延人数	3月利用人数	利用人数	H12 / H11	3月利用人数	H12 / H11	
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	1,831	153	3,212	325	1,381	175.4%	172	212.4%	

(注) ・各サービス: 介護保険分は国保連からの請求に基づく給付実績のため、実利用数とは異なります。
 ・訪問介護: 介護保険分の利用時間数は概数です(サービスコードごとの設定限度時間を使用して換算しています)。
 ・短期入所生活介護: 法定分に特別措置の給付分(3,705日)のうち、ショートステイの給付実績で案分した2,104日を加えて算出。(給付種別が把握できないため)
 特別措置の特養ショート分は、次により案分して算出しています。
 実績比率 ...特養ショート : 老健ショート 56.8 : 43.2



保険料

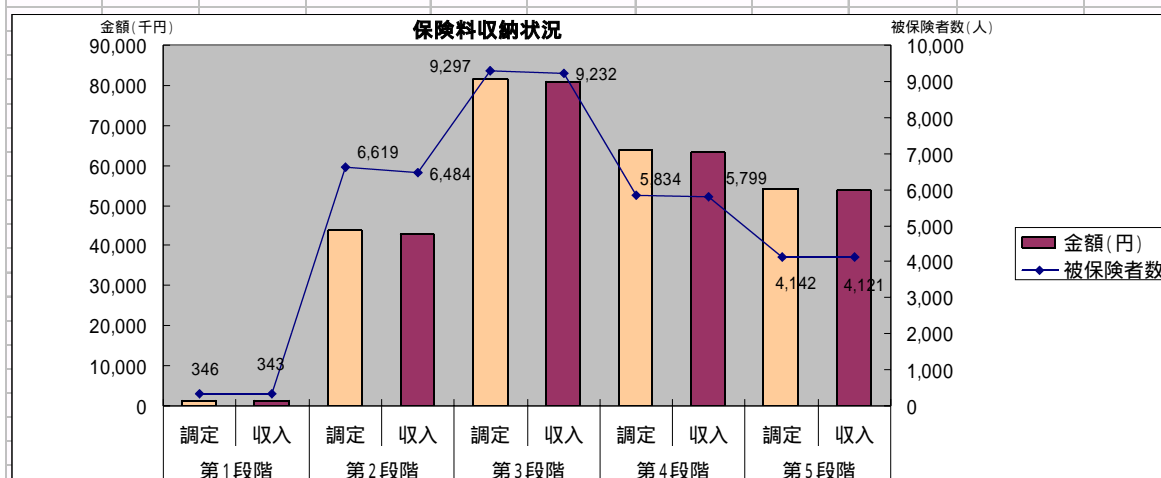
1 保険料 (図表 14)

(1) 収納状況 (保険料段階別)

平成 12 年度における保険料の収納状況は、特別徴収は調定額に対して 100 % の収納率であり、普通徴収については 94.94 % で、合計すると収納率は 98.95 % となっています。

段階別にみると、第 2 段階の普通徴収の収納率が 90.83 % と他の段階に比べ低くなっています。

		特別徴収			普通徴収			合 計		
		被保険者数	金額(円)	収納率(%)	被保険者数	金額(円)	収納率(%)	被保険者数	金額(円)	収納率(%)
第1段階	調定	1	16,100		345	1,457,250		346	1,473,350	
	収入	1	16,100	100.00	342	1,423,230	97.67	343	1,439,330	97.69
第2段階	調定	4,923	32,853,210		1,696	10,811,950		6,619	43,665,160	
	収入	4,923	32,853,210	100.00	1,561	9,820,110	90.83	6,484	42,673,320	97.73
第3段階	調定	6,960	62,067,100		2,337	19,635,650		9,297	81,702,750	
	収入	6,960	62,067,100	100.00	2,272	18,862,180	96.06	9,232	80,929,280	99.05
第4段階	調定	4,966	55,308,650		868	8,479,450		5,834	63,788,100	
	収入	4,966	55,308,650	100.00	833	8,024,870	94.64	5,799	63,333,520	99.29
第5段階	調定	3,252	43,542,000		890	10,559,250		4,142	54,101,250	
	収入	3,252	43,542,000	100.00	869	10,236,950	96.95	4,121	53,778,950	99.40
合計	調定	20,102	193,787,060		6,136	50,943,550		26,238	244,730,610	
	収入	20,102	193,787,060	100.00	5,877	48,367,340	94.94	25,979	242,154,400	98.95



決算

1 介護保険事業特別会計

平成12年度決算（歳入・歳出）（図表15）

決算額は、歳入が40億9,222万3,381円で、歳出が39億3,766万4,668円となり、翌年度への繰越金額は1億5,455万8,713円となっています。

		（単位：円）	
歳入	決算額	歳出	決算額
保険料（1号、半年1/2）	242,351,445	総務費	299,646,416
特別徴収保険料	193,936,020	総務管理費	57,731,566
普通徴収保険料	48,415,425	徴税費	123,118,034
使用料及び手数料	165,270	介護認定審査会費	118,520,771
国庫支出金	820,452,400	運営協議会費	276,045
介護給付費(20%)	719,539,000	保険給付費	3,434,249,202
調整交付金	72,070,000	介護サービス等諸費	3,352,719,945
事務費交付金	25,299,400	支援サービス等諸費	55,457,406
事業費補助金	3,544,000	高額介護サービス	21,365,597
支払基金交付金(33%)	1,152,926,000	その他諸費	4,706,254
県支出金(12.5%)	435,010,000	財政安定化基金拠出金	25,404,050
財産収入（預金利子）	2,423,545	基金積立金	178,365,000
寄付金	0	諸支出金	0
繰入金	1,438,882,167	予備費	0
市繰出金(12.5%)	429,220,854		
一般会計繰入金	271,342,313		
基金繰入金(1号被保険者軽減分)	738,319,000		
諸収入	12,554		
歳入合計	4,092,223,381	歳出合計	3,937,664,668
		歳入歳出差引残額	154,558,713円